

後援会連絡所

〒323-0807 栃木県小山市城東 3-14-5 0285-20-5000
ホームページ <http://www.city-oyama.com/yamanoi.htm>
メールアドレス yamanoi.takashi@tvoyama.ne.jp

発行責任者：津布久正夫
編集者：蔭山 豊
発行日：10月1日

日頃からのご支援に対しまして心より感謝申し上げます。
小山市民が安心して暮らせる街づくりを目指して頑張
て参りますので、今後ともよろしく願いいたします。

平成 20 年第 3 回小山市議会定例会が 9 月 1 日から 24 日
の日程で行われました。

本議会に上程された議案は、『平成 20 年度小山市一般会
計』など『補正予算』3 件、『平成 19 年度小山市一般会計』
など『決算の認定』13 件、『小山評定ふるさと応援基金条例
の制定』、『教育委員会委員の任命』など、全 24 議案と報告
3 件であり、各常任委員会で熱心な討議を行った結果、一部
の議案で起立採決となりましたが、議会最終日の本会議にお
いて全議案が原案通り可決されました。



・・・トピックス・・・

【小山市長選は大久保寿夫氏が三選】

任期満了に伴い、7 月 27 日に施行された小山市長選挙において、三選を目指した大久保寿夫市長が、2
人の女性新人候補を破り当選しました。多くの市民が、選挙の争点が見えないと言うように、投票率が 40%
を切るなど、有権者が興味を持たなかった選挙となり、新人候補は 2 人とも告示直前の立候補となり準備不
足は誰の目にも明らかで、結果として大久保市長が大差での当選となりました。

市長は、当選後初の議会となる 9 月定例会の初日に所信表明を行い、改革の続行を宣言するとともに、市
民・職員・議員と大いに議論し、皆さんの英知を引き出し、小山市をさらに発展させるため、全力を尽くし
ていく覚悟であると述べました。市民から信頼される市政運営に期待したいと思います。

【市議会議員補欠選挙は中屋大氏が当選】

故田村治男議員の死去に伴い、7 月 27 日に小山市議会議員補欠選挙が施行されました。2 名の立候補で
1 つの議席を争う厳しい選挙戦でしたが、新人の中屋大氏が当選し、新たに議員となりました。

会派には入らず一人で活動するようではありますが、民主党公認であることから、市民派 21 としても、で
きるだけ協力（助言等）しようと思います。29 歳という若さに大いに期待すると同時に、少し心配な状況
でのスタートとなりました。

【教育経済常任委員会の副委員長に・・・】

空席となった教育経済常任委員会委員長に大出八馬副委員長が昇格し、同副委員長に私が就任すること
になりました。教育経済常任委員会は教育関連や、農業・商業・工業と小山市の経済の中心を担う分野であり、
大きな責任を感じながら小山市の教育環境の充実、経済発展に向けて頑張っています。

【27 階建マンション建設が無期限延期？】

中心市街地の人口減少に歯止めをかけるべく、市が進めている小山駅西口周辺街なか居住推進事業の先導
的役割を果たすとして計画されている 27 階建高層マンション建設が暗礁に乗り上げました。

本年 8 月 29 日締め切りで特定代行業者を選定し、本年度中に契約を結び、来年度より工事に着工、平成
24 年完成を目指す予定でしたが、原油高を契機とした鋼材の高騰のあおりを受けたとして、特定代
行業者の募集を無期限で延期しました。あくまで、鋼材の高騰が原因であり、マンション需要の落ち込みが
原因ではないと説明していますが、すでにマンション需要が首都圏を中心に落ち込んでいるとの見方もあり、
市が関わってのマンション建設はリスクが高いと言わざるを得ません。今回の特定代行業者募集の延期は賢
い判断であると思います。

今後、この事業を再開するにあたっては、鋼材の値下がりだけでなく、マンション需要の動向も十分に調
査した上で、判断することを要望していきます。

・ ・ ・ 主な議案 ・ ・ ・

【平成 20 年度小山市一般会計補正予算について】

JR 両毛線の思川駅周辺の活性化を図ること、および、思川駅北側の住民に対する駅利便性向上を目的とした、思川駅南北自由通路の建設が計画され、平成 18 年度より J R に設計業務を委託、平成 20 年度からの 2 力年で 3 億円の予算を計上し、工事を進める予定でありました。

しかし、工事着工を目前として、予定地の地盤が軟弱であること、及び既存の架線が障害となることが判明したとして、軟弱地盤には薬液注入、架線は移設して地中化すると J R からの申し入れがありました。

加えて全国的な鋼材の高騰による資材費の値上がりにより、合わせて 1 億 4,800 万円を増額する補正予算が提出されました。当初計画では工事費が 3 億円であるのに対し、補正予算の増額分が 1 億 4,800 万円ではとうてい市民の理解は得られませんし、計画がずさんであるとしか言いようがありません。

計画を見直し、規模の縮小や現在の施設を利用することや、鋼材の高騰が落ち着き、価格が一定の金額に下がるまで計画を一時ストップさせることを求めて、増額補正を削除する修正議案を提出しました。結果は賛成 10 名で修正議案は否決され、原案通り 1 億 4,800 万円の増額補正は可決となりました。

現在、思川駅は無人駅で利用者は 1 日に約 660 人、その半分の約 300 人が小山西高の生徒であります。

南北自由通路を作ってから開発計画を進めるので順序が逆であります。

まずは、駅周辺をどれくらいの規模で開発を実施するのか、それによって人口がどのくらい増加するのか、どういう人達が駅を利用するのかを調査し、必要であれば駅利用者の利便性向上を図るため、自由通路や駅東西に設置されている踏切の拡張工事等に着手すべきであります。

私は、駅周辺の開発や駅の利便性向上に決して反対ではありませんが、やり方を間違えると後に大きな代償を払うことになると思うので提案をしているので皆さんにもご理解いただきたいと思います。

工事に使われるのは皆さんの税金です。何に優先的に予算配分をするべきか、何に使えば市民の皆さんに喜んでもらえるのかをよく考え、皆さんの税金が無駄遣いとならないように、市民の皆さんと共に厳しくチェックしていきたいと思います。

< 増額となった金額 >

- ・ 軟弱地盤強化のための薬液注入 ・ ・ ・ 3,200 万円
- ・ 障害となる架線の地中化工事 ・ ・ ・ 4,600 万円
- ・ 鋼材価格の高騰 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 6,000 万円
- ・ 工事期間延長による安全管理費 ・ ・ ・ 1,000 万円

【平成 19 年度小山市一般会計・各種特別会計・企業会計の歳入歳出決算の認定について】

平成 19 年度小山市一般会計の歳入は 534 億 4,796 万円となり、予算比 101.2% となりました。また、歳出は 516 億 6,542 万円で予算比は 97.8% となりました。

歳入増の主な要因としては、法人市民税を中心に市税が伸び、288 億 847 万円、前年度比プラス 22 億 6 千万円 (+8.5%) であったことがあげられます。

歳出については、市長がイの一番に掲げる財政健全化の中で特に力を入れている人件費の削減は、対前年度比 1 億 3,743 万円で、歳出に占める人件費の比率は 20.6% (対前年度比 0.6%) となりました。

しかし、今後は小中学校の耐震診断および耐震化工事が 5 年間で実施される計画となっており、総額 32 億円と予測しています。さらに、市役所本庁舎、消防本部、市民病院などの建て替えが待ったなしの状態であり、更なる歳出削減に努める必要があります。

特別会計においては、農業集落排水処理事業における市債の増加が懸念されます。農業集落排水は合併処理浄化槽に比べ、個人負担が少ない (事業費の 5%) ことから今後とも多くの地域で事業が計画されていますが、事業費全体を考えると合併処理浄化槽の数倍かかるとも言われており、将来の小山市財政の大きな負担となる可能性があります。合併処理浄化槽への切替えなど、事業の見直しを考える必要があります。

【小山市教育委員会委員の任命】

清水悟教育長の任期満了に伴い、同氏を再任する人事案件が提出されました。清水教育長は、市内小学校において校長を歴任、平成 14 年 4 月に教育長に就任、2 期 6 年間、子供たちの安全・安心および教育環境の充実に努力されてきました。今、市内では複式学級の小学校がある一方で、教室が不足するほどの大規模校があるなど学校間に格差が出ています。また、小中学校の耐震化も早急な対応が求められるなど、課題が山積しています。教育長には子供たちへの情熱を持った積極的な取り組みを期待します。

- ・ 次回の議会は 12 月 1 日から 19 日の日程で開会される予定です。ぜひ、議会の傍聴をお願いします！
- ・ 議会を市民の皆さんにご覧いただけるようにテレビ小山放送の 5 チャンネルで本会議を生中継しています。土曜日と日曜日には再放送もありますので、ぜひご覧ください。
- ・ 小山市議会及び山野井たかしへのご意見・ご要望をお待ちしています。